

日本環境学会 別府大会（第38回 研究発表会）プログラム

- 開催日程：2012年6月9日（土）～11日（月）
- 会場：別府大学別府キャンパス（大分県別府市北石垣82）
会場アクセス <http://www.beppu-u.ac.jp/access.php>
JR日豊本線「別府大学駅」から徒歩で約10分
JR日豊本線「別府駅」よりバス（250円）約20分，タクシー（約1600円）約12分
- 費用：（1）参加費（予稿集代含む）：一般会員 3,500円，院生会員 2,500円，学生・報道関係者 無料
（2）予稿集代：1,500円（3）懇親会費：一般会員 5,000円，院生・学生 3,000円
- 実行委員会事務局：日本環境学会別府大会（第38回大会）実行委員会 実行委員長：阿部博光
事務局：河内俊英，田代紀子，近藤加代子
〒874-8501 別府市北石垣82 別府大学 国際経営学部 阿部博光 宛
TEL：0977-67-0101（内560）， FAX：0977-66-0222（代）
E-mail：jaes@beppu-u.ac.jp

6月9日（土）受付 8:15～（国際経営学部 3935 教室）

〔9日午前〕

A会場（3942 教室）9:15～11:50 地球環境・エネルギー問題

B会場（3941 教室）9:00～11:50 廃棄物・都市問題

C会場（3932 教室）9:00～11:50 環境経済・環境政策

D会場（3944 教室）9:00～11:50 自由論題

E会場（3931 教室）10:00～12:00 セミナー「大気汚染の健康影響に関する疫学研究の現状と課題」

昼食休憩（幹事会 3943） 12:00～13:00

〔9日午後〕

日本環境学会総会（メディアホール） 13:00～14:10

公開シンポジウム 14:20～17:20

温暖化と生物多様性 生物多様性から見える温暖化の現状と今後の課題

S1会場（メディアホール）

上映会「シェーナウの想い」 17:25～18:25

会場（メディアホール）

懇親会 18:30～20:00

（大学食堂「B's キッチン」）

6月10日(日) 受付 8:15~(国際経営学部 3935 教室)

{ 10 日午前 }

A会場 (3942 教室) 9:00~11:35 大気汚染問題

B会場 (3941 教室) 9:00~10:00 廃棄物・都市問題 10:10~11:50 土壌・水質汚染問題

C会場 (3932 教室) 9:00~10:40 環境経済・環境政策 10:50~11:50 生態系・動植物への影響

D会場 (3944 教室) 9:00~9:30 自由論題 9:40~11:50 環境教育・環境政策

S2会場 (3号館ホール) 9:00~12:00 公開シンポジウム

まちじゅう基地局時代のヒバク公害の予防と救済

昼食休憩 12:00~13:00

ポスターセッション コアタイム 12:00~12:40

(1F・ラーニングcommons)

{ 10 日午後 }

公開シンポジウム 13:00~17:00

未来を見据えた脱原発と再生可能エネルギー普及

S2会場 (3号館ホール)

6月11日(月) エクスカーション：大分の地熱エネルギーを探る

(九州電力・八丁原発電所、九重観光ホテル、別府「湯けむり発電」実証実験場)

担当：阿部博光(別府大学)

セミナー E会場 (3931 教室)

6月9日(土) 10:00~12:00

タイトル E1-01 大気汚染の健康影響に関する疫学研究の現状と課題 - 環境省「そらプロジェクト」の結果をふまえて -

講師：島正之(兵庫医科大学教授)

内容： 大気汚染物質の呼吸器・アレルギー系に及ぼす疫学的研究の現状

環境省・局地的大気汚染の健康影響に関する疫学調査 - そら(SORA)プロジェクトの結果
評価

今後の課題

上映会 (メディアホール)

6月9日(土) 17:25~18:25

タイトル：「シェーナウの想い」(2008年)

チェルノブイリ原発事故を契機に立ちあがったドイツ市民運動が再生可能エネルギーを中心とした電力会社の設立することなどを描いたドキュメンタリー映画

公開シンポジウム

第1日 6月9日(土) 14:20~17:20

シンポ 温暖化と生物多様性 生物多様性から見える温暖化の現状と今後の課題

S1会場(メディアホール)

座長:小堀洋美(東京都市大学)

- 14:20~14:25 学会長のあいさつ
和田武(日本環境学会会長)
- 14:25~14:35 シンポジウムの趣旨説明~
小堀洋美(東京都市大学)

第1部 報告 14:35~16:15

- 14:35~15:00 S1-01 報告1 市民参加による生物季節観測
増田啓子(龍谷大学)
- 15:00~15:25 S1-02 報告2 生物多様性から見た地球温暖化の現状と温暖化の限界
小堀洋美(東京都市大学)
- 15:25~15:50 S1-03 報告3 世界各地の現場からの証言「温暖化の目撃者」と、政治的な国際交渉
における人間ドラマ
小西雅子(WWF ジャパン)
- 15:50~16:15 S1-04 報告4 地球温暖化防止の現状と課題
豊田陽介(気候ネットワーク)

***** 休憩(16:15~16:30) *****

休憩中に参加者の質問と提案に関する用紙の回収

第2部 総合討論

- 16:30~17:15 報告者と参加者による総合討論
- 17:15~17:20 まとめ(座長)

第2日 6月10日(日) 9:00~12:00

シンポ まちじゅう基地局時代のヒバク公害の予防と救済 - 研究の始まりを市民とともに考える

S2会場(3号館ホール)

座長:近藤加代子(九州大学)

- 9:00~9:05 趣旨説明
近藤加代子(九州大学)

第1部・被害の今

- 9:05~9:15 S2-01 報告1 基地局電磁波公害の現状 国内外の規制と対策
加藤やす子(いのち環境ネットワーク)
- 9:15~9:25 S2-02 報告2 御領地区の携帯基地局反対運動と健康被害の現状報告
中原久男(託麻の環境を守る会)

9:25 ~ 9:45 S2-03 報告 3 宮崎延岡裁判について
徳田靖之 (徳田法律事務所)

第 2 部・研究の今

9:45 ~ 10:05 S2-04 報告 4 日本の電磁波公害研究の特徴と課題
荻野晃也 (電磁波環境研究所)

10:05 ~ 10:25 S2-05 報告 5 医師免許を持たぬ研究者の模索 - 早稲田大学応用脳科学研究所 “電
磁波および微量化学物質による健康影響研究会” の結成
北條祥子 (早稲田大学)

***** 休憩 (10:25 ~ 10:30) *****

10:30 ~ 10:50 S2-06 報告 6 アンケート及び聞きとりによるマンション住民の健康調査
携帯電話基地局撤去前後での症状の比較
新城哲治 (大道中央病院)

10:50 ~ 11:10 S2-07 報告 7 小学校における電磁環境との関係に関する調査分析
吉富邦明 (九州大学)

11:10 ~ 11:30 S2-08 報告 8 電磁波公害研究のための共同事実確認は可能か?
平川秀幸 (大阪大学)

第 3 部・討論

11:30 ~ 12:00 全員による討論

第 2 日 6 月 10 日 (日) 13:00 ~ 17:00

シンポ 未来を見据えた脱原発と再生可能エネルギー普及

S2 会場 (3 号館ホール)

座長: 土井妙子 (金沢大学) 河内俊英 (久留米大学)

13:00 ~ 13:05 はじめに
阿部博光 (別府大学)

13:05 ~ 13:25 浜田博・別府市長の歓迎あいさつ

13:25 ~ 13:30 趣旨説明
河内俊英 (久留米大学)

13:30 ~ 14:50 S2-09 報告 1 福島における原発過酷事故防止の失敗とその教訓
吉岡斉 (九州大学)

14:50 ~ 15:30 S2-10 報告 2 福島放射能汚染調査報告
畑明郎 (元・大阪市立大学)

***** 休憩 (15:30 ~ 15:35) *****

15:35 ~ 16:15 S2-11 報告 3 原発停止下でのエネルギー・温暖化対策
省エネ・再生可能エネルギー普及を中心に
歌川学 (産業技術総合研究所)

16:15 ~ 16:55 S2-12 報告 4 地域発の再生可能エネルギー普及を考える
阿部博光 (別府大学)

一般報告プログラム（連名発表の場合， 印が講演者）

A 会場（3942 教室）

第1日 6月9日（土）9:15～11:50

【地球環境・エネルギー問題】

（座長：豊田陽介）

9:15～9:30 A-01 中国におけるCO2排出の特徴に関する分析

王磊（北海道大学経済学研究科）

9:30～9:45 A-02 モンゴル国におけるウラン開発、原発建設、使用済み燃料保管問題について

今岡良子、オチルチョロー、オーガンジャルガル、ムンフサイハン（大阪大学言語文化研究科）

9:45～10:00 A-03 大震災を受けて温暖化対策をどう進めるか～原発やCCSに頼らず地域重視で～

横山裕道（淑徳大学）

***** 休憩（10:00～10:10）*****

（座長：横山裕道）

10:10～10:25 A-04 再生可能エネルギー買取制における風力・太陽光の給電予測と給電データの役割

竹濱朝美（立命館大学産業社会学部）

10:25～10:40 A-05 インドの20ギガワット「ソーラー・ミッション計画」

和田幸子（元名古屋学院大学） 和田武（元立命館大学）

10:40～10:55 A-06 ハワイにおける再生可能エネルギー政策

豊田陽介（NPO 法人気候ネットワーク）

***** 休憩（10:55～11:05）*****

（座長：和田幸子）

11:05～11:20 A-07 再生可能エネルギー電力買取制度と市民・地域主導の取り組み

和田武（元立命館大学）

11:20～11:35 A-08 1960年代に原子力産業界は原発の「安全性」をどう評価したのか

高橋智子（山梨大学）

11:35～11:50 A-09 対策種類に注目した温暖化対策全体管理と対策例

歌川学（産総研） 小杉昌幸（産総研）

第2日 6月10日(日) 9:00~11:35

【大気汚染問題】

(座長：中山榮子・中村真悟)

9:00~9:15 A-10 日本海上空のエアロゾルに関する研究
曲超(富山大学)

9:15~9:30 A-11 モンゴル・ウランバートル市の複合大気汚染について
武本行正 1 粟屋かよ子 1 宮崎真 2 石川守 2
1 四日市大学環境情報学部 2 北海道大学大学院地球環境科学研究院

9:30~9:45 A-12 第二京阪道路併用開始後2年間における沿道の大気汚染
喜多善史、長野晃(公害環境測定研究会大阪)

***** 休憩(9:45~9:55) *****

(座長：粟屋かよ子)

9:55~10:10 A-13 戦前日本における粉塵対策技術 粉塵対策技術に関する規制監督局の
認識とアスベスト産業規制の可能性
中村真悟(大阪市立大学大学院経営学研究科附属先端研究教育センター)

10:10~10:25 A-14 VOC大気汚染公害と疫学論戦
長野晃(廃プラ処理による公害から健康と環境を守る会)

10:25~10:40 A-15 東電福島第一原発事故1年後の、市内放射線量測定結果について
神戸治夫(川崎から公害をなくす会)

***** 休憩(10:40~10:50) *****

(座長：武本行正)

10:50~11:05 A-16 福島第一原発事故後一カ月半での放射性核種の挙動考察
後藤隆雄(元神戸大学)

11:05~11:20 A-17 福島第一原発事故後の5月3~6日川俣町で採取した粉じん中の観測鉛粒子につ
いての考察
後藤隆雄(元神戸大学) 藤原司, 中口護(近畿大学理工学研究科)

11:20~11:35 A-18 神鋼加古川工場周辺降下ばいじんと新日鉄大分工場周辺降下ばいじんの電子顕微
鏡下での比較検討
後藤隆雄(元神戸大学) 藤原司, 中口護(近畿大学理工学研究科)

B 会場 (3941 教室)

第 1 日 6 月 9 日 (土) 9:00 ~ 11:50

【廃棄物・都市問題】

(座長 : 佐藤高晴)

- 9:00 ~ 9:15 B-01 産業廃棄物処理場周辺住民の健康状況の実情報告
竹内佐智恵 (三重大学) , 伊藤薫 (四日市看護医療大学) , 高橋正昭 (四日市大学環境情報学部) , 栗屋かよ子 (四日市大学環境情報学部)
- 9:15 ~ 9:30 B-02 2010 2011 年における所沢の産業廃棄物処理場周辺の微量元素汚染調査
一瀬寛 1 尾崎宏和 1 北浦恵美 2 前田俊宣 2 渡邊泉 1
1 東京農工大学農学部 2 埼玉西部・土と水と空気を守る会
- 9:30 ~ 9:45 B-03 産業廃棄物が関わる環境汚染問題における科 (化) 学的解析の必要性- 1 福岡県筑紫野市平等寺の安定型最終処分場問題
八尋信秀 (千葉工業大学工学部)
- 9:45 ~ 10:00 B-04 産業廃棄物が関わる環境汚染問題における科 (化) 学的解析の必要性 2 福岡県 (旧) 筑穂町内住の安定型最終処分場問題
八尋信英 (千葉工業大学工学部)

***** 休憩 (10:00 ~ 10:10) *****

(座長 : 渡邊泉)

- 10:10 ~ 10:25 B-05 木質震災廃棄物の重金属汚染に対する磁気スクリーニングの試み
佐藤高晴 (広島大学総合科学研究科) 佐久川弘 , 竹田一彦 , 近藤宏壮 (広島大学生物圏科学研究科)
- 10:25 ~ 10:40 B-06 震災がれき (災害廃棄物) の広域処理の問題点
畑明郎 (元大阪市立大学大学院)
- 10:40 ~ 10:55 B-07 豊島汚染土壌の天津市搬入・処理の問題
畑明郎 (元大阪市立大学大学院)

***** 休憩 (10:55 ~ 11:05) *****

(座長 : 大場和久)

- 11:05 ~ 11:20 B-08 汚泥発酵肥料の製造と農業利用に関する研究
長屋祐一 , 梅崎輝尚 (三重大学大学院生物資源学研究科)
- 11:20 ~ 11:35 B-09 筑後川中流域の水問題
河内俊英 (久留米大学)
- 11:35 ~ 11:50 B-10 千葉県稲毛区で発見された旧陸軍毒ガス弾の処理をめぐる問題
伊藤章夫 (千葉あおぞら連絡会)

第2日 6月10日(日) 9:00~11:50

【廃棄物・都市問題】

(座長：粟生田忠雄)

- 9:00~9:15 B-11 生ごみコンポスト化技術「高倉メソッド」について
高倉弘二，八百屋さやか(株式会社ジェイペック若松環境研究所)
- 9:15~9:30 B-12 生ごみコンポスト化技術「高倉メソッド」の諸国適正化と活用事例
八百屋さやか，高倉弘二(株式会社ジェイペック若松環境研究所)
- 9:30~9:45 B-13 わが家のごみ減量の取り組みと家庭のごみ・リサイクルの日独比較
八木正(鹿児島国際大学短期大学部)
- 9:45~10:00 B-14 南スーダンジュバ市における住民の生活環境に関する考察
矢尾和也(国際協力機構ジュバ廃棄物管理能力強化プロジェクト専門家)

***** 休憩(10:00~10:10) *****

【土壌・水質汚染問題】

(座長：伊藤良栄)

- 10:10~10:25 B-15 メコンデルタ CanTho 市中心部小河川の水質変動に対する人為要因と潮位変化の影響
尾崎宏和 1, Co Thi Kinh 1,2,3, Le Anh Kha 3, Nguyen Dinh Giang Nam 3, 多羅尾光徳 2, Huynh Vuong Thu Minh 3, Nguyen Van Cong 3, Nguyen Hieu Trung 3, Nguyen Van Be 3, Nguyen Huu Chiem 3, Le Viet Dung 3, ニノ宮リムさち 1, 下ヶ橋雅樹 1, 古市剛久 1, 五味高志 1,2, 細見正明 1,4, 高田秀重 1,2
1 東京農工大学 環境リーダー育成センター、2 東京農工大学 大学院農学研究院、3 CanTho University, Vietnam、4 東京農工大学 大学院工学研究院
- 10:25~10:40 B-16 新潟県の水田地帯における赤トンボの生息環境
粟生田 忠雄，片野 海(新潟大学) 神宮字 寛(宮城大学)
- 10:40~10:55 B-17 鳴き砂の高圧水洗による砂質の改善と環境保全に関する検討
大友一夫，鹿園直建(慶応義塾大学)

***** 休憩(10:55~11:05) *****

(座長：磯部作)

- 11:05~11:20 B-18 東京都下の低濃度・広域放射能汚染 - 実態と課題
坂巻幸雄(元地質調査所) 清水ひで子(日本共産党東京都議員団) 秋田裕道(同)
- 11:20~11:35 B-19 デジタルカメラカラスケールを用いた環境評価の検討
伊藤良栄，長屋祐一(三重大学大学院)
- 11:35~11:50 B-2 相模湖の水質汚染源としての地下水の評価
咸泳植(ハムヨンシク) 小堀洋美，磯川茂克，松隅淳(東京都市大学環境情報学部環境情報学科)

C 会場 (3932 教室)

第 1 日 6 月 9 日 (土) 9:00 ~ 11:50

【環境経済・環境政策】

(座長 : 浅妻裕)

- 9:00 ~ 9:15 C-01 生物多様性条約における伝統的知識の位置づけ
大瀧正子 (龍谷大学アフラシア多文化社会研究センター)
- 9:15 ~ 9:30 C-02 1980 年代のドイツにおけるアスベストセメント製品の代替化の要因
杉本通百則 (立命館大学)
- 9:30 ~ 9:45 C-03 多主体連携による地域づくり型温暖化対策推進に向けた基礎・体制の整備について
平岡俊一 (北海道教育大学釧路校) 的場信敬, 井上芳恵 (龍谷大学政策学部) 豊
田陽介 (N P O 法人気候ネットワーク) 多比良雅美 (内子町役場環境政策室)
- 9:45 ~ 10:00 C-04 愛媛県内子町の地域づくり型温暖化対策におけるコミュニティ・エンパワメントに
関する考察 英国グランドワーク活動を参考に
的場信敬 (龍谷大学政策学部)

***** 休憩 (10:00 ~ 10:10) *****

(座長 : 上園昌武)

- 10:10 ~ 10:25 C-05 日立鉱山における公害問題と CSR
浅木洋祐 (北海道教育大学函館校)
- 10:25 ~ 10:40 C-0 地球環境ガバナンスの方向性・国際関係理論による検討
横田匡紀 (東京理科大学)
- 10:40 ~ 10:55 C-07 自動車リサイクル産業の実態把握アンケート調査結果
浅妻裕 (北海学園大学経済学部)

***** 休憩 (10:55 ~ 11:05) *****

(座長 : 平岡俊一)

- 11:05 ~ 11:20 C-08 スーパーファンド法における対策基準の転換と基金制度の関連について
安田圭奈江 (大阪市立大学)
- 11:20 ~ 11:35 C-09 アメニティ資源を活かした環境産業
上園昌武 (島根大学)
- 11:35 ~ 11:50 C-10 国際自然保護区の共同管理に関する基礎的研究
田中俊徳 (北海道大学大学院法学研究科)

第2日 6月10日(日) 9:00~11:35

【環境経済・環境政策】

(座長：氏川恵次)

- 9:00~9:15 C-11 京都に息づくサステナブルものづくり～匠の現場より学んだ環境経営～
蒲生孝治 上羽紫乃(京都女子大学現代社会学部)
- 9:15~9:30 C-12 福島原発事故による避難住民の被害実態 - 浪江町からの避難者に対する聞き取り
調査にもとづいて
除本理史(大阪市立大学) 根本志保子 土井妙子
- 9:30~9:45 C-13 英国セラフィールドの調査報告
松田真由美(公益財団法人政治経済研究所)

***** 休憩(9:45~9:55) *****

(座長：蒲生孝治)

- 9:55~10:10 C-14 国内の電源別コスト試算における手法の到達点と課題
木村啓二(立命館大学)
- 10:10~10:25 C-15 SNA2008/SEEAにおける貨幣・物量単位での環境評価の意義と限界
氏川恵次(横浜国立大学)
- 10:25~10:40 C-16 戦略的環境アセスメント(SEA)制度の東アジアにおける比較検討と改正環境影
響評価法
吉田充夫((独)国際協力機構・東京工業大学)

***** 休憩(10:40~10:50) *****

【生態系・動植物への影響】

(座長 長屋祐一)

- 10:50~11:15 C-17 低線量放射線の生物影響をめぐる諸問題
久野勝治(星槎大学・元東京農工大学)
- 11:05~11:20 C-18 外来及び在来2倍体タンポポ間で発生する浸透性交雑の可能性、人工交配実験の
結果より
小川潔, 藤井諭(東京学芸大学) 芝池博幸(独立行政法人農業環境技術研究所)
- 11:20~11:35 C-19 コセンダングサを用いた奄美大島の微量元素モニタリング
渡邊泉, 東佐織(東京農工大学)
- 11:35~11:50 C-20 白山国立公園における企業としての取組～外来植物対策での事例紹介～
稲葉弘之, 島由治(アルスコンサルタンツ) 万年正彦(中日本ハイウェイ・
エンジニアリング名古屋)

D 会場 (3944 教室)

第 1 日 6 月 9 日 (土) 9:00 ~ 11:50

【自由論題】

(座長 : 知足章宏)

- 9:00 ~ 9:15 D-01 環境配慮行動を促す規定因とモデルに関する研究
大瀬浩子 (上智大学地球環境学研究科)
- 9:15 ~ 9:30 D-02 環境問題としての災害リスク
志岐常正 (国土問題研究会)
- 9:30 ~ 9:45 D-03 米軍再編強化のための辺野古の環境アセスメントと闘って
杉浦公昭 (元東洋大学工学部)
- 9:45 ~ 10:00 D-04 福島原発事故 こども達の命と健康を守らずしてこの国に未来はない
杉浦公昭 (元東洋大学工学部)

***** 休憩 (10:00 ~ 10:10) *****

(座長 : 小川潔)

- 10:10 ~ 10:25 D-05 各種簡易測定器を活用した「国連持続可能な開発のための教育の 10 年」計画を国連のシンク・タンク国連大学を国際的に展開し、世界の NGO の力を結集し国際政治を転換する
天谷和夫 (元群馬大学)
- 10:25 ~ 10:40 D-06 持続可能な社会が要求する行動規範の自然科学的根拠と非科学的政治の改革の必要性とその展望
天谷和夫 (元群馬大学)
- 10:40 ~ 10:55 D-07 戦争のない世界連邦政府の下で人類が持続可能な社会のために協力して取り組む課題を考える
天谷和夫 (元群馬大学)

***** 休憩 (10:55 ~ 11:05) *****

(座長 : 竹濱朝美)

- 11:05 ~ 11:20 D-08 科学的知見と感情 環境問題へのもう一つの視点
柿沼美穂 (国立環境研究所)
- 11:20 ~ 11:35 D-09 地域内の耕畜連携の取り組みによる農地管理
松岡崇暢 (愛知学泉大学)
- 11:35 ~ 11:50 D-10 中国における公害をめぐる地域社会の変容とグローバル経済 雲南省曲靖市陸良県興隆村の公害をめぐる
知足章宏 (京都大学グローバル COE 研究員)

第2日 6月10日(日) 9:00~11:50

【自由論題】

(座長：林節男)

9:00~9:15 D-11 産業廃棄物処分場差止訴訟の動向と平穩生活権
神戸秀彦(関西学院大学)

9:15~9:30 D-12 産業廃棄物処分場の差止訴訟で敗訴した者の損害賠償責任
神戸秀彦(関西学院大学)

***** 休憩(9:30~9:40) *****

【環境教育・環境哲学】

(座長：萩原豪)

9:40~9:55 D-13 被害住民と科学者および資本・労働者による新しい工学研究 - 公害防止
協定による神岡鉱山立入調査 40年に学ぶ -
林節男(富山県立大学短大部)

9:55~10:10 D-14 緑のカーテン等の小規模緑化による気候緩和 家庭、役場、教育現場等における実
施例
林節男(富山県立大学短大部)

10:10~10:25 D-15 大学生を対象とした学生と教員間の双方向の情報共有を可能とする環境保全フイ
ールド実践とその評価
小堀洋美, 中村雅子(東京都市大学環境情報学部)

10:25~10:40 D-16 大学内における飲料用マイボトルの普及の試みと効果の検証
佐藤輝¹ 島田涼花¹ 室井美優¹ 永見靖² 斎藤雅哉² (1フェリス女学
院大 2環境省リサイクル推進室)

***** 休憩(10:40~10:50) *****

(座長：佐藤輝)

10:50~11:05 D-17 栃木県における獣害対策モデル地区事業の現状と今後の課題
桜井良(フロリダ大学大学院自然資源/環境学部) 松田奈帆子(栃木県自然環
境課) 丸山哲也(栃木県自然環境課) ジャコブソン・スーザン・K(フロリダ
大学野生生物生態/保護学科)

11:05~11:20 D-18 エコロジー思想とTh.W.アドルノの<自然史の理念>
岩熊典乃(大阪市立大学経済学研究科)

11:20~11:35 D-19 沖永良部島における湧水地調査を通じた地域再発見
萩原豪(鹿児島大学) 元木理寿(常磐大学)

11:35~11:50 D-20 市民の温暖化に対する意識改革の可能性 - 自治体の環境教育の取り組みを例に -
渡未絢, 井村秀文(地球環境戦略研究機関)

ポスター発表（ラーニングコモンズ）（連名発表の場合，印が発表者）

コアタイム

第2日 6月10日（日）12:00～13:00

（座長，森家章雄）

- P-01 東京都世田谷区三軒茶屋地区における放射性 SPM の飛来状況
中山榮子 1 神部順子 2 長崎雲兵 3 青山智夫 4
1 昭和女子大学大学院 2 江戸川大学 3 産業技術総合研究所 4 宮崎大学
- P-02 茶の生産圃場における減肥や肥料の種類の違いが土壌溶液の Al 含量に与える影響
山本寛子 三角彰葉 白杉直子（神戸大学大学院人間発達環境学研究科）
- P-03 行政の窒素酸化物大気汚染測定器の点検に用いる簡易測定器
天谷和夫（元群馬大学）
- P-04 四日市地域の大气汚染調査（NO₂）について
武本行正 粟屋かよ子 千葉賢（四日市大学環境情報学部）

エクスカージョン

テーマ：大分の地熱エネルギーを探る

（担当：阿部博光（別府大学））

開催日：6月11日（月）

集合場所：別府大学正門前

集合時刻：午前8時（時間厳守）

定員：50人

費用：1500円（バス代・昼食代として）

スケジュール

- 8:00 別府大学正門を出発
- 10:00 九州電力・八丁原（地熱）発電所を見学
- 11:20 九重観光ホテル内の地熱発電施設見学
- 11:50 昼食（九重観光ホテル）
- 12:30 九重観光ホテル出発
- 14:00 別府市内の「湯けむり発電」実証実験場を視察
- 15:00 別府駅前着・解散